（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）

國民新聞 [水曜日] 第五千八百四十三號 〔一〕

夕刊 六月十日發行

（大正十五年六月九日第三種郵便物認可）

隨筆 杉と釣

田邊利德作

（四）

頃合ひにぐつと合せて午こいつは素人でも一貫匁ぐ勞抜きにするのだといふがわれわれはねね。毛鈎ちや自分の流す鈎の姿が見わけまだおぼつかもからきり駄目だばかりでなく、土壓その鈎ね』と言つてゐた。それを思ふ場所へ抛れぬのだか聞いて、君は朝夏の候す分ら、魚の姿なんどてんで認な時を得て、發露の枝折峠めのつくものでない。時にを越えてこの邊まで岩魚釣ぐつと手答があるのではりのんきな旅ができたら て、合せる時にはもう遅い、どんなにたのしいだらう魚は逃げこんでしまつたあとにつくづく思つた。今の境だ。二時間近くその主人遇すれば、それは私にとつてのあとにしゃがつて夢を追夢に等しいものであるが。

（丁）

春の手帖

堤 生

老人

此の老人は、體どこへ行くのだらう

丘のむかふに部落一つあるといふわけでもないのに

枯枝を一ぱい背負つた老人が

山道をぐんぐん登つてゆく

まるで、疲れさへも忘れきつたかの樣に、

ただ一人、だまりこくつてあるいてゆく

菜の花

川べりの菜の花畠を背景に

寫眞をとつて欲しいといふきみのねがひも好いのだ

○

志無き人は輩人も如何ともする事なし

荻生 徂徠

夜嵐お絹

〔92〕 悟道軒圓玉

筒井查衛畬

武士の意氣地

彰義隊の頭取池田大隅守は小具足に身を固め黑塗裏金の陣笠を冠つてゐたが、これを脫ぐて悉々しく一禮いたして

「これは〳〵御使者御苦勞に存ずる、如何なる御用に候やこれにて仰せ聞けられ度うござる」

「揃者事は靜寬院樣御附服部筑後にござる、また是なるは天璋院樣御附一色純一郎でござる 今日これへ參つたは靜寬院の宮樣、天璋院御二方の仰せを傳へるためぬ

靜寬院の宮樣とは和宮樣總督よりの內命に依つて此川は足をやらんた」

と云ふと此時本營の詰めの御耶、また天章院樣と申すは十三代將軍德川家定公の未亡人です、大隅守は要に頭を下げて

「シテその御意は」

「無謀の輕擧は德川家に累を及ぼすのみ、主家大切とはれをば官軍に降伏あれさすれば御二方より總督府に歎願いたし鎭定兒の御汝あゝやう取計らうとの御にござる」

と申した、大隅守は天章院樣の『始つた〳〵』

「黑門か」

ドドーン、ビューツと頭る時は實に不思議で、負傷して居ることも忘れてしまふ、斯う云ふ例は昔からよくあります

刀を引き抜き黑門口を指して駈出した、氣の立つて居事故はござるが、此の厚情に背くは過た不義

「筑後殿も一色殿も定めこれを擔いで岡島は本營まお聞きなされし事とは存すで引きあげて來たがよるが、先達て山岡鐵太郎殿〳〵官軍が押し寄せてくり越し我々共の此の山に屯そ、大分本營邊に居るやう集いたし居るは穩かならざだ、我々が通過までに參る事なくば解散せよ、是はと發砲したが御覽の如く中

小兒科・內科

酒井醫院

入院隨時

平市南町（電五五番）

醫學博士 酒井 保

精神病科
腦脊髓病科
神經病科

郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁

內務省指定

福島縣立代用精神病院

郡山醫院

郡山市外大槻村針生

電話九二五番

入院隨時

院長 醫學士 金森五郎

平市南町十四番地（警察署通り角）

（舊診療所 平市六丁目）

外科一般
內臟外科
性病科
肛門病科

木村外科醫院

木村淳

電話三〇九番

◎入院謝絕

燈火管制用電氣カバー

規定通り試驗濟の

此レダ〳〵

模範燈火管制ニハ是非御利用ヲ

六〇ワット以下ノ電球ニハ調節自由

ニ減光出來マス

空襲管制ノ場合ニモ調節ニテ消燈同樣ニナリマス

長時間遮光スルモ器具ニハ燃燒ノ恐レアリマセン

防空用器具、捉砂袋
折疊式竹網、管制カバー

平市南町三〇番地

製造元 福屋漆器店

工場南町四六番地

電話「呼」七三二番

振替口座東京八二、九九九番

皇漢藥を愛用せよ

◎皇漢藥を愛するは國民の用務なり、國產愛用の今時輸入藥は成る可く遠ざけ漢藥に眞念を持つは人世百年の生命なり。

◎本藥生公告

此の藥の主成分グリコシードとの……

此の藥は……

アミトン 治療劑
淋新 主劑

六〇七號

福島縣平市五町目角

山野邊藥局

これは便利！

△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけておくだけで洗へる

美 マルミ粉末石鹼

製造元 平市材木町一二

アイロンの底から蒸氣が吹き出る

＝電氣アイロンの時代は去る＝

實用新案 硬質陶器製

輕便スチームアイロン

特にステーブル物には絕對的で其他一般織物には効果優秀なる事保証致します

最大特長

一、キリを吹きかけなくとも自動的に蒸氣が出ます
一、アイロンは輕く肩は凝らず然もキメ萬點です
一、家庭の火鉢で簡單に蒸氣が出ます
一、如何なる織物も蒸氣アイロンに優るものは有りません
自動蒸氣發生裝置 定價 金貳圓八拾錢

販賣店 資三郵配給所 とらや旅館

平市田町三番地 電話六四八番

販賣店 平驛前 村山書店

都心に近き保健境

平第三小學校東北方約二萬坪

金より物の時代

安全の土地

◇住宅地分讓◇

支那事變前には、投資家の投資物も種々雜多で、その向き向きに依つて、投資せられたものもありますが、事變の進行と共に各方面に於ける統制の强化は、全く自由な各方面への投資が抑制せらるゝことゝなりました。その間に在つて殘されたる安全堅實にして、而かも至極有利なる投資としては、先づ第一に土地を擧げねばなりません。殊に最近に於ける飛行的景氣に依るインフレ傾向は、全國的土地投資熱が第一位と云つても過言ではないのであります。蓋し經濟界に於ける統制は、物價の抑制を招來してゐますが、獨り土地の價格には統制がなく、而かも遊資家の放出先に困つた投資が、期せずして土地に向つて來るのは、當然の歸結とも云ふべきであり、更に一面に於いて、事變終結に想を致すべき戰勝インフレの幕が切つて落さるゝことゝなれば、產業界の殷盛と共に土地價の昂騰は期して待つべきものであります。從つて古來土地に投資した者には、殆んど全部が數十割の利益こそ見れ、決して損失はないと云はれてゐるのも、宜なる哉と思はれるのであります。

大至急口の御相談に應ず

御希望の方は市內田町一九蓮沼方〔電話七八七番〕へ御問合せ下さい

▼男女車掌募集

平市四丁目

鈴木自動車部

電話二一七番

平から內郷へ走る 眞つ直ぐな五間道路

六號線改良漸く進む

逐年著しく增大しつゝある交通量及び生產物資の關係から地方の一大懸案とされてゐた勿來〓久の濱間國道六號線の改良工事は、市內公園下に事務所を設け最先の工事として既に內郷村小島、御厩間延長一、六五〇米（九百七間五）幅員九米（四間五尺七寸）の新設直線道路が完成し、地方最初の該現代的道路は人をして漫ろに驚異的な地方の交通革命を祝福せしめて居るが、更に第二期工事として前記御厩地內終點より綴驛前南方宮入口に至る一、四〇〇米（七百七十間）の區間を續行すべく綴驛前附近の偽滯に着工すると共に幅員擴張の前提たる沿線家屋の後退工事を始めたなど計劃は着々として進められて居るが、右本年度工事の完成と共に尼子橋畔より同所に至る坦々たる五間道路は一直線に貫通され、六號線改良の黎明期が謳歌されるわけである

警防に張り込む

後援會の寄附金募集に 各方面の共鳴

總額三萬圓を目標とする平警防團後援會の喞筒購入費寄附金募集は、會長大谷武雄市議が陣頭に立ち熱心機續中であるが、右警防施設の完備は躍進平市當面の急務として各方面の共鳴多く其後金五千圓釜屋商店、二千五百圓山田茂一郎、千圓柏原幸次郎、片倉磐城製糸、二百圓丸ほん商店等の各特志家の應諾相次ぎ、既に東京機械工業商會に注文した喞筒購入をはじめ各般に亙る內容の充實は何れも極めて順調に進めらるる情勢に在る

來る廿一日 執務開始

市內仲間町郵便局

市內仲間町三八の一番地（九品寺入り口）に設けられた無集配仲間町郵便局は元平署巡査部長渡部齊氏を局長に十二、三日頃から執務開始の豫定であつたが都合で二十一日開始に正式決定した。事務員二名、鐵北並に平窪方面が大いへん便利になるわけだ

陣中を聽く

(781)

九時半頃赤い湯が 西の山に沈む壯觀

元入山從業員 遠藤正男君（通信）

毎月會報を送り下され厚く御禮申し上げます。御蔭樣にて會社の狀況は勿論其他銃後の產業戰士御一同樣の御奮闘振りや南中支滿に派遣され活躍なされる皆樣の戰線便りも拜見出來誠に喜ばしき次第です。時局益々重大の折苦難に負けず益々元氣に產業報國に邁進あらん事を御祈り申し上げます。小生も不束乍ら新アジア建設に大いに奮闘し以て皆樣の御後援の萬分の一に報いるの覺悟です。何分宜しく今後尙一層の御鞭撻の程を御願ひ致します。小生等駐屯の地にも初夏が訪れ來てました。日中は內地の盛夏の時候です。朝夕は北風が吹きますので內地の秋中頃の樣な感じがします。四方の山々は草が芽ばれ、青々と岩山も色を着け初めました。柳も相當伸びそびわてをります。だが寒中零下何十度かの爲め凍つた河は地中深く凍り今流れてをる何尺かを掘れば水が出るとの事です。水は濁り底が氷の爲か水は未だ冷たい位です。支那住民が時々羊の毛皮を洗つて居るのも見受けます。又青々と伸びた草を食べ乍ら一人の飼主に守られて或ひは頂上に中腹に或ひはトーチカの廻りに幾群もの羊が所々に見るのもまるで一幅の繪の樣です。黃昏時に我が家に歸り來るのです。今現地は午後九時半頃赤い夕陽が西の山に沈む樣口筆に現はす事の出來ない位の壯觀さです。

張り切つて

市內長橋町出身 森源二郎軍曹

御無音に打過ぎ相濟みません。皆樣には御變りなく御勵精の事と御推察申上げます。筆不精の處蔣介石の冬期攻勢に打ち當つて何彼と忙しく御通信もせず失禮致しました。私事相變らず張り切つて目下の殿闘に參加致して居ります。先は消息お知らせ迄。皆々樣の御健康をお祈り申上げます

雨は今月末頃か

測候所の梅雨打診

世にも明るい今日の入梅ではある。尤も暦面通りやつて來ないのが例年の例であるが、けふの樣に薫風爽かに一碧高く晴れ上つてるのに一寸皮肉の感無しとしない。農家では愈よ近づいた田植ゑを前にこの先を案じてゐるが果してどうなり行くことか？測候所に聽く「梅雨打診」——七百六十二ミリの高氣壓が內地一帶に根强く蔽つて居る爲當分は天氣の崩れる模樣は見えない、例年は廿五日頃から本格的梅雨に入るのだが今年は高氣壓が移動しない爲に約一週間位遲れ今月末頃になるでせう、從つて溫度も高く天氣の續くに從つて暑さも例年より酷いと嬉しくもないお託宣である

降らぬが常例

平市中心の既往五年統計

キャンデー屋の繁昌を恨めしげに、農村から出て來た人達が入梅の晴天に氣を揉み初めるのは未だ早い。即ち平市を中心とした梅雨季に於ける既往五年間の天候を見ると次の如く十一日から二十日迄の十日間に於て昨十四年は晴七曇三で雨なし、十三年晴一雨三曇六、十二年晴四曇六雨なし、十一年晴七曇二雨一、十年は十八日に蚊の淚位降つた丈けで殆ど晴天續き九曇一には何れも空つゆで毎年暦面では明けてから降り續くを例としてゐる

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一日	晴	晴	晴	雨	[illegible]
十二	曇	雨	曇	晴	同
十三	同	曇	同	同	同
十四	晴	同	同	同	同
十五	同	同	同	同	同
十六	曇	同	同	同	同
十七	晴	雨	同	同	同
十八	同	曇	晴	同	同
十九	[illegible]	同	同	同	曇
二十	同	雨	同	同	同

米穀增產奨勵金割當

縣では〓〓から交付された昭和十四年度米穀增產奨勵金四百六十一圓を市內に左の如く割當てた

△舊平窪各部落へ三五二圓七十錢

△長橋町九圓四六　中町八、九三　南町四、〇一　月見町七、〇六　鎌田一八、六七　北目五、一〇　六丁目七、七六　梅ヶ町六、四三　久保町二〇、五三　田町一、〇〇

平陽の初夏を飾る 繪畫彫刻の三科展

十五日公會堂で蓋あけ

風薫る平陽の初夏を飾つてさゝやかな繪畫彫刻の綜合美術展覽會が開かれる（日本畫）中西一路、香山太宣（油繪）青山勤、高瀨勝男、柴田善登（彫刻）本多朝忠諸氏から成る龍城會では時折研究會を開いて各自の意見を開陳し合ひ、只管その向上を期して居つたが、機漸く熟して光輝ある紀元二千六百年を己が精進する藝術に記念すべく、石城三科會として來る十五日から三日間市公會堂並に第一回展覽會を開催する事になつたわけで、日本畫は屛風の如き大作より油繪彫刻何れも力作揃ひで尙は客員として小林朱士氏の日本畫も加へられると

友の會で獻金

平友の會では此程公會堂に開いた友愛セールの上買げから二十圓を市銃後奉公會へ寄附した

眞野技師出席

市水道部主任技師眞野眞作氏は來る二十八、九の兩日長岡市で開かれる水道協會東北支部第九回總會に左記議案を提げ出席する

△稅制改正實施に伴ふ給水栓使用者の各種資格決定に付各都市の御意見承りたし

△給水用器具類代用品使用し居らるゝ都市あらばその品名品種その成績可否承りたし

どう決る地下採掘

あす最後的委員會で 答申案作成委員選定か

市地下採掘調查委員會では既報の如く專門家の學術的見解もたゞしたので愈よ結論を取纏めることゝなり明十二日午後一時から最後の委員會を開き市會への答申文案作成委員を選定後更に委員會を再開答申を決定する運びとならう

草野託兒所開設

草野村では十一日から十九日まで村內四ヶ所に農繁託兒所を開設する

四市對抗野球

來月中市內で

市では縣下四市對抗軟式野球が來月中旬市內球場で擧行されるので早くもメンバーを作り練習に精進してる

平市慶弔錄

△出生　二丁目二四飯島男氏二男敏行君

〇婚姻　本籍才槌小路二四六四一市原陸郎氏（五三）と茨城縣多賀郡大津町二、南町四一星イマ子さん（四二）、中町一八宮下男氏（三〇）と富山縣東礪波郡雄神村庄四、七六八齊藤ナミ子さん（三三）

▲死亡　四丁目四五萬吉氏弟妻菊田ハルさん（四二）

砂糖切符制實施！

けふ卸業者らが集り 圓滑配給を相談

平署では砂糖の圓滑なる配給をはかるため今十一日午前十時から市會議事堂に管內市町村長及び砂糖卸業者を集めて懇談を遂げたが縣の意向に基き切符制を實施することになつた

他人のもので 五百圓詐欺

惡ブローカー檢擧

內郷村綴字一の坪無職山崎末太郎（三五）は今年三月中岩手縣盛岡市菊地淸之（五〇）が試掘出願中の四倉町地內七十萬坪の石炭礦區を出願人になり澄まし印鑑を僞造、上內郷村白水宗形竹次に五百圓で出願權を讓つたがバレさうになつたのでこれ亦菊地出願の永戸村合戸地內六十萬坪の礦區を代償に前記四倉町地內礦區をとり戻し、素知らぬ顏をしてゐたことが發覺平署に檢擧された山崎は炭礦景氣に乘じて坑夫からブローカーに轉身、菊地を扱けて試掘出願後事情あつて身を退い

小學兒童よ喜べ

ズックの割當て決る

市では小學校兒童用として縣からズックの配給を受けたのでこれを左の如く割當て、また磐城訓盲院にも五十足割當てた

△第一校へ五六二足△第二校へ五五二足△第三校へ四九〇足△第四校へ二六〇足

これは思ひつき 夏井川の川炭拾ひ

童心部隊で大賑ひ

市內新川邊での川炭拾ひは從來も多く見られた特殊の生業風景だが、最近の石炭値上りから一般家庭のお台所はなか〳〵樂でなくなつた處から夏井川の川炭拾ひが流行し出した。今までも夏休みなどには小學校生が川遊びかた〳〵これを拾ひ自宅風呂焚きにしてゐたが今年はもう海水着一枚の子河童連が手カゴ片手に之をはじめ日曜日の舊鎌田橋附近などはこの子供部隊で大賑ひを呈してゐる

ラヂオ塔が出來ました

けふ公會堂前に取付け終る

地方ラヂオ利用者から待たれてゐたラヂオ塔は愈よ市公會堂前に建設することゝなり今十一日ＨＫから係員が出張取りつけを濟ませた、これにより地方のラヂオは愈よ利用價値が高められるわけであり、また放送局設置の前提として關係者から喜ばれてゐる

拈華微笑

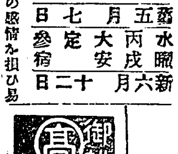
御親拜第二日。新綠に風薫る

□新鋭ポンプの水勢！も誇張の形容だが警防後援會に集る嬉しい熱意の迸り

□五間の直線國道上强弩を放れた矢の如く駛る自動車。內郷地內の交通革命

□降られる果報を祈り待つ梅雨どきの地方農家

□聯合軍とナチス獨逸の立場、雨を待つ百性、照りを喜ぶキャンデー屋



五黃　水曜　丙戌　大安　七月　定　參宿　日　新　六月　二十日

▲一白　目上の者の感情を損ひ易き日控へ目が吉し▲二黑　忠手殺を採らず飽くまで働きに依るべし▲三碧　思ひにふければ身をこがす位高きもおごる勿れ▲四綠　打てば打たるゝ世の習ひ低きに居るが安全▲五黃　多少の支障はあれどたゆまず勵めば吉に向ふ▲六白　事を始むるに吉き日但し急ぐことはつゝしむべし▲七赤　勞苦を積み報ひの我が身に廻り來る吉日▲八白　流言浮說に動かさるゝ日新しき事は尤も凶▲九紫　四圍の感情を損せざれば次第に吉運と成る

十二日【小名濱測候所觀測】

滿潮　前七、三五　後九、四〇

干潮　前二、三〇　後二、一〇

天氣豫報

小名濱測候所觀測

今晚　南西の風晴一時曇

明日　南東の風晴驟雨模樣

他店で御氣に召さぬ時に是非一度

——常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……

純ドライクリーニング　西洋洗濯　田町　白榮舍ランドリー

正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は

設備平市第一の

白榮舍ランドリー

江戸前すしと小料理

◎出前迅速

立喰すし　茂

電（呼）五七〇番　平驛前通り

防火防空銃後のつとめ 資源愛護は火の用心

太陽無機コロイド塗料定價表

塗料番號	色別	容量	價格
一號	白色	斗罐入	三〇、〇〇
二號	濃鼠色	同	三〇、〇〇
三號	黑色	同	三〇、〇〇
四號	銀[illegible]色	同	三五、〇〇
五號	國防色（陸軍色）	同	四五、〇〇
六號	濃綠色（海軍色）	同	四五、〇〇
七號	[illegible]色	同	[illegible]五、〇〇
八號	クリーム色	同	四〇、〇〇
九號	綠色	同	四〇、〇〇
一〇號	薄藍色	同	四〇、〇〇
地塗液		二升罐入	五、〇〇
廿ト液		同	三、〇〇

（各一罐の塗料面積二十坪ヨリ三十坪）

あなたの御健築物の御保護のために、更に進んで國防的見地から、是非効力絶大なる太陽無機コロイド防火防空塗料の御使用をお奨め致します

專賣特許　太陽無機コロイド販賣店

カタログ進呈

山田文一商店

平市仲町通り　電話二六二番

おでん　たつた揚　やきとり

一平

電話二六三番

御誂ひも既製品も

髙島屋洋服店

平二　電三六六

開業

內臟外科　整形外科

平市大町二番地

內木外科醫院

醫學博士　內木宗八

（入院隨時）